

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

185

指導監査事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	9	将来に向かって希望の持てる福祉社会の形成
施策	4	社会保障制度の充実
取組方針	2	介護保険制度の適正な運営

事業区分(1)	事業経費		管理経費	
	その他	○		
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	○
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	民生費		
	項	社会福祉費		
	目	指導監査費		
	大事業	指導監査事業		
中事業	指導監査事業			

事業種別	継続		関連個別計画	
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel 指導監査課 高垣 睦子 435-1319
事業実施の根拠法令	介護保険法・障害者総合支援法・社会福祉法他		関連課	介護保険課、障害者支援課、高齢者・地域福祉課他

1 事業内容

	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)	全体事業概要				
事業目的	社会福祉法人、介護サービス事業所、障害福祉サービス事業所等の適正な運営の確保を図る。	社会福祉サービスの維持・向上を図るため、社会福祉法人、介護サービス事業所、障害福祉サービス事業所等に対し、関係法令に基づく適正な運営が確保できるよう必要な指導監査等を行うとともに、介護サービス事業所の指定業務等を行う。				
事業内容		平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度
		・社会福祉法人及び社会福祉施設に対する一般監査及び特別監査 ・介護保険サービス事業所、障害福祉サービス事業所に対する実地指導及び集団指導並びに監査 ・介護保険事業所の新規指定及び各種届出の受理	・社会福祉法人に対する設立認可等並びに社会福祉法人及び社会福祉施設に対する指導監査等 ・介護サービス事業所、障害福祉サービス事業者の指導監査等 ・介護サービス事業所の指定、変更、届出等	・社会福祉法人に対する設立認可等並びに社会福祉法人及び社会福祉施設に対する指導監査等 ・介護サービス事業所、障害福祉サービス事業者の指導監査等 ・介護サービス事業所の指定、変更、届出等	・社会福祉法人に対する設立認可等並びに社会福祉法人及び社会福祉施設に対する指導監査等 ・介護サービス事業所の指導監査等 ・介護サービス事業所の指定、変更、届出等	・社会福祉法人に対する設立認可等並びに社会福祉法人及び社会福祉施設に対する指導監査等 ・介護サービス事業所の指導監査等 ・介護サービス事業所の指定、変更、届出等

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度		令和04年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	5,294	4,661	4,551	3,449	6,547	5,076	3,764	0	3,764	0	
伸び率(%)	△21.3%	△49.4%	△14%	△26%	43.9%	47.2%	△42.5%	△100%	0%	0%	
人件費	正規職員	180,220	160,959	156,409	176,947	174,926	165,610	101,277	0	101,277	
	正規職員以外	11,066	12,911	13,295	13,802	11,999	12,445	10,865	0	10,865	
	小計	191,286	173,870	169,704	190,749	186,925	178,055	112,142	0	112,142	
国庫支出金	0	0	270	108	1,375	1,100	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市債	1,000	600	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	81	57	334	333	194	132	293	0	293	0	
一般財源(税等)	4,213	4,004	3,947	3,008	4,978	3,844	3,471	0	3,471	0	
所要人数(人)	正規職員	22.55	20.14	19.42	21.97	21.97	20.80	12.72	0.00	12.72	0.00
	正規職員以外	4.46	4.36	4.69	4.79	3.82	4.14	4.69	0.00	4.69	0.00
主な予算内訳	(目)指導監査費 6,547千円 (節)報酬94千円 報償費17千円 旅費502千円 需用費1,008千円 役務費143千円 委託料3,146千円 使用料及び賃借料1,609千円 備品購入費28千円										

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
指導監査数		件	目標値	629	673	199	199	199
			実績値	627	660	134		
			達成度(%)	99.6%	98.0%	65.3%	%	%
介護保険事業所審査数		件	目標値					
			実績値	115	103	134		
			達成度(%)	0%	0%	%	%	%
文書指摘数		件	目標値					
			実績値	544	558	82		
			達成度(%)	0%	0%	%	%	%
介護保険事業所指定数		件	目標値					
			実績値	115	103	134		
			達成度(%)	0%	0%	%	%	%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				○
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>平成24年度に和歌山県からの権限委譲により、福祉サービス事業所が約3,500ヶ所に増加した。平成25年度から年度毎に指導監査計画を策定し、効率的・重点的に指導監査に取り組んでいるが、1件の監査や実地指導を行う際には、事前準備（関係資料の作成及び事前の内容確認等）から、実施後の事務処理（実施内容及び改善内容の精査等）まで短くとも3ヶ月程度の日時を要し、それら複数案件を同時に行っており、事業所数、処理期間、職員数の関係から、介護サービスの指導監査については所管する事業所への対応が十分に行えていない状況にある。</p> <p>また、平成31年度には、和歌山県から権限移譲により、障害児通所支援事業所が81ヶ所に増加した。</p>
見直し・改善内容	<p>介護保険サービス事業所等に指導監査を行い、各事業所・施設に対して法令及び各基準等の遵守を指導することで健全な事業運営及び日々提供される利用者へのサービスの質の向上を図っている。和歌山県からの権限移譲により業務量が大幅に増え、指定事業所が年々増加している現状にある。限りある職員体制でスキルアップを図りながら効果的かつ効率的な指導監査等を行うが、当課業務は専門性も高く多岐に渡る知識が求められ、短期間で習得することが困難であることから、一定期間の人材育成が必要である。指導監査数及び質を上げるために職員の増員を要求していく。</p> <p>令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から高齢者施設等の指導・監査を一部中止したことにより、活動指標の指導監査数が当初の予定より下回った。</p>